



1月リーゴ上小田井保育園だより



あけましておめでとうございます。

一般財団法人 こども財団

リーゴ上小田井保育園

園長 小山 邦子

みなさま、健やかに新春をお迎えのことと存じます。

12月のとある日、調理さんが子どもたちの目の前で『鯛の3枚おろし』を見せてくれました。どの子どもも目をキラキラさせて「うろこだよ・・・」と持ってきてくれる子や、鯛を見て『アリエル』を想像したのか、しっぽを触った手の臭いを嗅ぎながら「アリエルって臭いね・・・」と言ったり、子どもたちの感性が湧き出ていました。お友だちといろいろなことを体験し、子どもたちの感性を刺激する活動をすることの重要性を感じました。

久保健太先生（大妻女子大学教授）のおっしゃる『感性が湧き出しちゃう時の主体性が働く保育』を大切にしていきたいと思います。今年も子どもたちと笑顔あふれる一年にしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。



1月の予定

- ・お正月遊び 1月 5日（月）～1月 9日（金）
- ・身体測定 1月 5日（月）～1月 9日（金）
- ・避難訓練 1月 13日（火）
- ・小学校見学 1月 27日（火）



つばめ組さんが、中小田井小学校へ行って、1年生と交流と校内見学をする予定です。

※ 1月 22日 23日と名古屋市立山田中学校の生徒さん3名が職場体験に来園されます。

冬の感染症について

冬になるといろいろな感染症が流行します。今年は、インフルエンザが秋から流行期が続いているとの報道もあります。いろいろ感染症対策はしていますが発症してしまうことも多々あると思います。

流行性嘔吐下痢症（ウイルス性胃腸炎の場合は、ロタウイルス ノロウイルス アデノウイルスなどがあります）

潜伏期 1日～3日 感染経路は、接触感染、糞口感染、飛沫感染

【主な症状】

突然の嘔吐から始まり、同時にやや遅れて下痢になります。発熱を伴い、尿の量が急激に減り、脱水症状を起こしやすくなります。

RS ウイルス感染症

潜伏期 2日～8日 感染症経路は、飛沫感染、接触感染

【主な症状】

鼻水、咳など、風邪のような症状が出る。熱はでないこともある。

ゼーゼーと息をして、重症になると呼吸困難に陥ることもある。





1月 もも組 クラスだより



肌寒い日が多くなりましたが、先月も元気いっぱいにお散歩をしたり、公園や広場で遊ぶことができました。最近猫の見えるお家や駅から見える電車やバスなどお散歩コースに中でも子どもたちのお気に入りポイントが増えてきて「にゃんにゃん」「ブブー」と言ったり、嬉しそうに指をさしたりとその場所にいくことが楽しみの一つになっている様子です！広場でどんぐり拾いをしたり、公園で葉っぱ集めをしたりと、自然とたくさん触れながら楽しみました！



クリスマスの製作では、花紙を丸めて袋に入れてからシールを貼って飾り付けをしたクリスマスツリーと、拾ったどんぐりをペットボトルに入れたどんぐりマラカスを作りました。シール貼りでは手先を上手に使ってシールを貼ったり、上手く貼れない時は両手を使ってシールの表裏の向きをかえてやってみる姿もあり関心しました。可愛く完成したツリーやクリスマスの飾りをお部屋に飾ると興味津々の子どもたちです！





日に日に寒さが増し、子どもたちと「寒いね～」 「息が白いよ」 などとお話する日も多くなってきました。12月は、クリスマス制作でサンタさんを作ったりペンギンの衣装を着て踊ったりしました。1人衣装を着ると「私も・・・」と次々に衣装を着たがります。可愛い衣装で踊る姿に癒されました。



戸外遊びでは、公園や広場に行き体をたくさん動かして遊びました。地面に線路を描くと「ガタンゴトン」と言いながら走っていく子、保育者と一緒に線路を描く子、好きな遊びに集中する子など様々な遊びを楽しんでいましたよ。



「自分で・・・」という気持ちが強くなったり「イヤイヤ」が強くなったり、お友だちと会話を楽しんだり・成長を感じる事が多くなってきました。残り3カ月となりましたが、子どもたちの気持ちを受け止めながら楽しく過ごしていきたいと思います。

1月 ひよこ・うずら・つばめだより 🐣

子どもたちのやってみたい 🐣 を応援中！ ☆



どうやって置こうかな？



先生の好きな塩ラーメン
作ってみたい

綺麗になあれ。。



1人で泥団子作るぞ

名前書いてみたい！！



保育者やお友だちのしていることに
「〇〇したい！！」、「やってみたい！」と教えてくれる
ようになりました。その気持ちを大切にして子どもたち
に頼んだり、できるように少しだけお手伝いしていま
す。お友だちを誘い合って楽しんでいますよ 🐣





楽しみにしていたクリスマス 🎁

11月半ば頃から「サンタさんからのプレゼント決めたよ！」
「早くクリスマスにならないかな～」と楽しみにしていました

お友だち同士クリスマスについて話しながら、製作したり音楽
に合わせて踊ることを楽しんでいました★

お部屋ではお客さんと演奏する人と交代しながらクリスマス
コンサートごっこをしました😊

手拍子や一緒に歌を歌って楽しんでいましたよ 🎅





食育だより

12月17日（水）に、鯛の三枚おろしの実演とその鯛を使用して「鯛めし」をおにぎりにして食べました。子どもたちは、これから何が始まるのかと興味津々で待っていました。鯛を見せると「大きい」「怖い」とびっくりしていました。ウロコを取ると桜色のウロコを見て「きれいな色だね」と盛り上がっていました。

鯛を解体しはじめると、子どもたちは少し怖くなって固まっている子や「なんか出た！」と目をキラキラさせながら見ている子、友だちと手を繋ぎドキドキしながら見ている子と多種多様な姿が見られました。

取り出した内臓や骨を見せながら、鯛の身体では、どのような働きをしているのか説明しました。子どもたちは、真剣に話を聞いてくれました。

午後のおやつは、鯛めしでおにぎりにしましたが、食べる時に「これってさっきの魚？」と聞いてくる子もいました。保育園では、給食で魚を提供するとき骨なしのグラム指定をした物を出しています。また、家庭では三枚におろされたものや、切り身で買うことが多いと思います。魚のありのままの姿を見せることで、子どもたちが少しでも「命」について向き合ってくれたらと思います。



実演中の様子



大きな鯛です。
美味しそうです。



ウロコの
匂いを
確認して
います。

みんな真剣に見ています。



みんなで美味しく頂きました。

